



喜小だより



令和6年3月15日発行 発行者 黒田敦子

自ら学ぶ子 思いやりのある子 健康な子

一人一人がきらきら輝く喜連川小学校

もうすぐ令和5年度終了 ～いざ、未来へ～

卒業식을4日後、修了式を10日後に控え、4月に出航した喜連川小という船は、間もなく、1年の長い航海を終えて着岸しようとしています。大波小波を乗り越えて、なんとか無事に航海をしてこられたのも、保護者や地域の皆様のご協力のおかげです。1年間、大変ありがとうございました。進学や進級に向けた児童の様々な準備を支援していきたいと思ひます。ご家庭でも、お子様の進級への期待や不安に寄り添ってくださいますようお願いいたします。

さて、6年生の保護者の皆様、お子様のご卒業、まことにおめでとうございます。長きにわたって小学校へのご理解とご協力をいただきましたことに、心より感謝いたします。これまでの愛情いっぱいの子育ての節目ですね、本当にお疲れ様でした。



★六年生を送る会～感謝をこめて～ 3月1日★

代表委員会で話し合った結果、今年は学年ごとに出し物を披露しました。どの学年も工夫を凝らし、6年生への感謝を伝え、卒業を祝いました。プレゼントは1～5年生で分担して作りました。6年生との別れを惜しむかのように、和気あいあいとした中にも、少しさみしさが見え隠れする、心温まる会でした。下級生は、目には見えない「伝統」というバトンを6年生から受け取れた気がします。

1年生

2年生

3年生



4年生

5年生

6年生



★ 同窓会入会式 3月13日 ★

小池同窓会長から卒業生に、同窓会からの記念品と励ましのお言葉をいただきました。小池同窓会長からは、ご自身の体験から、同窓生との交流や、同窓生として喜小を支えてほしい、とのお話がありました。卒業生の代表児童は、同窓生になれたことへの感謝と誓いの言葉を述べました。これからも喜小の伝統と信頼を大切に、大きく羽ばたいてほしいと思います。



★ 6 学年表彰 ★

それぞれ2名の児童が表彰されました。大変すばらしいですね。おめでとうございます。

篤行善行少年表彰

遠藤 絢那

安齋 桔平

体育優良児童表彰

佐野 良介

村上 なな



★ 伝統のバトンを渡して 6年生から5年生へ ★

6年生の卒業に向けて、校内では5年生への引き継ぎが行われています。6年生がずっと担ってくれていた国旗掲揚は、3月から5年生が担当しています。国旗を大切に扱い、毎日忘れずに当番が掲揚する責任をこれから果たしていきます。また、卒業式の練習会場の設営も5年生が行っています。このように、一つ一つの事柄、行動、思いが伝統として受け継がれていきます。バトンが渡された5年生の活躍を期待します。



PTA会員の皆様へ

1年間大変お世話になりました。奉仕作業や運動会、PTA広報誌作成、学習活動等において、保護者のみなさまのご協力をいただき、児童の活動が大変充実したものになりました。今後も変わらずに、保護者の皆様や地域の皆様のお力を児童の教育活動にお貸しいただければ幸いです。ありがとうございました。

いざさらば」のフレーズが、とてもいさぎよくて好きです。「会うは別れの始まり」だからこそ、一期一会を大切に毎日をごそうと改めて思います。名残惜しくとも、前へ踏み出さねばならない時、それが卒業です。



弥生三月は別れの月です。六年間を過ごした小学校を卒業し、児童は人生の次なるステージへと進んでいきます。進学への希望の中にも、かなりのウエイトを占める不安や淋しさがあるのは、子どもたちの表情を見ればわかります。この時期は、過ぎゆく時間を惜しむかのように、本当に無邪気に友達と遊ぶ六年生の姿がよく見られますが、それも淋しさや不安と無関係ではないはず。 「仰げば尊し」の最後にある「今こそ分かれ目、いざさらば」のフレーズが、とてもいさぎよくて好きです。「会うは別れの始まり」だからこそ、一期一会を大切に毎日をごそうと改めて思います。名残惜しくとも、前へ踏み出さねばならない時、それが卒業です。

君たちの心を映した花曇り
今こそ別れ目 ぐきゅんば

校長室の窓から

喜連川小学校ホームページ
192万アクセス突破！！

児童の活動の様子は、こちらのQRコードから→



喜小だよりのカラー版は、こちらのQRコードから→

